

ほのほのだよ

～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

今月は子供達に人気の2冊を紹介します。
お気に入りの絵本を見つけると何回も「読んで」と持ってくる子供達。
何度読んでも魅力的な絵本。大切にしたいですね。

「おつきさまこんばんは」(乳児クラス向け)

出版社：福音館書店
作：林 明子

夜になりおつきさまが出てきます。
ネコさんがおつきさまに「こんばんは」とご挨拶。
でもあれあれ・・・くもさんが出てきて隠れちゃう。
ネコさんがご挨拶をする時に子供達も一緒に「・・・わ！」
と頭を下げてご挨拶する姿がとっても可愛らしく、リクエストがなくてもついつい何度も読みたくなってしま
う1冊です。



「めっきらもっきらどおんどん」(幼児クラス向け)

出版社：福音館書店
作：長谷川 摂子
絵：ふりや なな

「かんだ」が遊びに神社に行くと、だれも遊ぶ相手が
いません。かんだは「ちんぷくまんぷく・・・」と、
でたらめな歌を歌ってみます。するとお宮の木の根っこ
に落ちて不思議な3人組が現れて・・・。
ふしぎでリズム感のある言葉や、ちょっぴり怖い？
絵にどンドン引き込まれて真剣に見る子供達。
読み終わったあとはなんだかホッとしたような、不思議な気持ちに
なる1冊です。

